

## PCR積極実施へ支援を

菅官房長官に党都本部

### 高齢者施設の検査で要請

公明党東京都本部の高木陽介代表（衆院議員）は26日、首相官邸で菅義偉官房長官と会い、東京都における新型コロナウイルス感染症対策の強化に関する緊急要請を行った。

高木代表らは、高齢者らが同感染症の重症化リスクが高いことから、クラスター（感染者集団）の発生を未然に防ぐため、高齢者・障がい者施設の職員と利用者者にPCR検査を積極的に行う重要性を指摘。実施に当たり、国の財政支援が確保に行き届くよう、十分な国費の措置を求めた。

また、感染者を受け入れられている病院や医療機関の経費の負担を軽減し、十分な資金繰り支援を継続して取り組むよう訴えた。

菅官房長官は「提言を受け止め、しっかり取り組んでいく」と応じた。要望には、党都本部の高木美智代代表代行、岡本三成副代表（ともに衆院議員）、都議会公明党の東村邦浩幹事長、高倉良生政務調査会長が参加した。



菅官房長官（中央右）に提言する高木（陽）氏（左隣）ら  
＝26日 首相官邸

文京区議会議員 宮本伸一

H.P.: <http://miyamoto-shinichi.net>

発行：公明党文京区議団

03-5803-1318

